

## 母親委員会って なあ～に？

母親委員会は、子育てに関する研修の場として、いわき市PTA連絡協議会研修部に位置づけられています。子育てに関わっている誰もが参加できる研修の場です。

## 令和元年度 研修テーマ「親が変われば、子は変わる」

～みんなで子育てを語りましょう～

母親委員会では、一年間の研修テーマを決めて活動します。今年度は、「親が変われば、子は変わる」

～みんなで子育てを語りましょう～をテーマに研修しました。

母親リーダーセミナーは、市内の小中学校の母親委員やPTA会員が参加できる研修会です。

今年度は、いわき市中央台公民館にて、前年度同様、東京医療保健大学 医療保健学部 看護科教授 渡曾睦子先生を講師にお招きして、201名の参加を得て実施いたしました。

講演では、「子どもの心に寄り添う思春期講座Ⅱ」をテーマに、正しい性教育や全国的に増え続けている性感染症の実態についてお話しくださしました。

### 【講演内容】

性教育…生きるための心の教育は、今の自分を大切にすることにより、一生使い続ける心と体を大事にしていくことを学ぶ教育。

今の自分を大切にすることは、将来の自分・家族を守ることになる。

自分の人生を守るための行動に移せるかどうかは？・・・自分次第！！

### ☆性感染症・人工妊娠中絶について～いわき市の現状

福島県は性感染症の罹患率が高い。性感染症は、クラミジア、梅毒、エイズなど30種類程あり、不妊症の原因にもなる。クラミジアは発症してから、男性の半分、女性の8割は症状が出ないので感染していることに気づきにくい。エイズは日本では検査をする習慣がないので、先進国では日本だけ患者が増え続けている。

福島県の人工妊娠中絶率は20年ほど前は全国ワースト1位。現在は25位だが、いわき市の10代の人工妊娠中絶率は高い。この現状を背景に、いわき市では、将来を担う子ども達自身が、自他の命を大切に、相手を思いやり、心身の健康維持・向上に取り組むことができるように平成30年3月に「いのちを育む教育」の指針を策定した。

### 【山形県の事例】

同じく全国ワースト1位だった山形県は、性教育の教材を導入して5年後、人工妊娠中絶が1/5、クラミジア感染は1/6に減った。小学生から服をきちんと着る事は自分を守ること、中高生には体は大人でも心は未熟だということを認識させた。腰パン、短スカート、ボタンを開けて胸が見えるなど、服装の乱れがなくなった。性感染症の予防には清潔観念を教えた。生きるための心の教育を徹底していくことが自殺予防につながり、話し合える男女関係につながり、町がきれいになり、町全体が変わっていった。

### ☆思春期について

思春期は複雑、症状はいろいろある。急にイライラする、友達に意地悪したくなる、親と話したくない、まわりの目・他人の気持ちが気になるなど…不安や悩みがいっぱい。でも大丈夫！思春期はあって当たり前。8才頃から始まりいつか必ず終わりが来る。思春期の症状がみられたら、「はいはい、思春期ね～、正常、正常！」を合言葉に、親子・友達みんなで上手に付き合おう。



### 母親リーダーセミナー

「子どもの心に寄り添う思春期講座Ⅱ」

講師：東京医療保健大学 医療保健学部

看護科教授 渡曾睦子先生

7月6日（土）

いわき市中央台公民館

### 《参加者の感想～アンケートより》

- 思春期を楽しみ、認め、付き合っていこうと思う。
- わが子の思春期の症状が当てはまり納得した。
- 思春期の具体的なお話が聞けてよかった。
- 性教育は心の勉強ということがわかった。
- 人工妊娠中絶の多さと性教育の必要性を感じた。
- 長期的スパンで今大事なことを話していきたい。
- 性に対しての正しい知識が学べてよかった。
- 自己肯定感を育むために親の愛情を注ぐことが大事。
- 今までの子どもとの関わり方、育て方で大丈夫と思えた。



### 《波立真一研修部長からのアドバイス》

家庭教育はすべての教育の出発点。家族の触れあいを通して、子どもが基本的な生活習慣や生活能力などを身につけていく上で重要な役割を果たしています。家族で「おはよう」「おやすみ」などの挨拶を習慣にしている。朝ごはんは一緒に食べる。テレビやゲームの時間のルールを、親子で話し合っていて決めている。など少し立ち止まって日常の家庭での生活を振り返ってみましょう。

### \*令和元年度 方部会研修内容\*

多くの方が学ぶ機会として、市内7地区で方部会（合同方部会）を開催しています。

方部会には「子育てのヒント」や「今までと違う価値観の発見」が沢山あります。

P T A 会員であれば母親委員だけではなく男性の方も歓迎です。本年度の研修を紹介します。

方部名	開催日	会 場	講師及び演題	参 加
平	9/28	いわき市総合保健 福祉センター	いわき市保健所 主任栄養技士 吉田 恵 先生 栄養技士 木村 蘭子 先生 「～今夜の夕食作りから無理なく、はじめましょう」	32 名
四倉・久之浜 小川・川前		台風 19 号の影響により中止		
内郷・好間 三和	10/2	三和ふれあい館	いわきメディア指導員 野口 春恵先生 「今だからこそ大切！！ 現代のネット事情を学びましょう！」	35 名
常 磐	11/12	磐崎小学校 体育館	ジョイントケアトレーナー 片山 裕子 先生 「自分ファーストのすすめ」	70 名
小名浜	9/26	渡辺小学校 体育館	いわき支援学校 教育支援アドバイザー 鈴木 貞安 先生 「親が変われば子は変わる」 ～親と子のよりよいコミュニケーションに向けて～	90 名
勿来・田人	11/27	植田東中学校 体育館	植田東中学校 保健体育教諭 島田 荘 先生 「効果的なトレーニングと栄養・休養の取り方」 ～部活動ガイドラインから～	71 名
遠 野	11/6	上遠野小学校 体育館	児童発達支援センター わくわくキッズ管理者 新妻 陽子 先生 「親が変われば子が変わる」 ～子育てで大事なこと～	43 名